



校訓  
敬・愛・信

# 平成 29 年度 島田市立川根中学校 グランドデザイン



## ◇ 学校教育目標 ◇

### 『たくましい川根中』

地域に根ざす小規模校の長所を最大限に生かした  
活力に満ちあふれる「たくましい川根中」

## ◆ 重点目標 ◆

### 『自ら考えて動く』

目標の実現に向け、何が大切であるかを具体的に  
考え、自ら進んで挑戦することで、「実行力・  
行動力」を身につけた「自ら考えて動く生徒」

## ☆ 育てたい生徒の姿 ☆

自ら考え、  
伝え合い、  
高め合う生徒

- ・授業がわかる 90%以上
- ・自分の考えが言える 80%以上

自信と誇りを持ち、  
進んで挑戦し、  
やり抜く生徒

- ・自信や誇りがある 90%以上
- ・進んで挑戦している 80%以上

人や地域を思いやり、  
役立つ行動が  
できる生徒

- ・人や地域のために行動する 80%以上
- ・学校が楽しい 90%以上

P D C A を活かす「きめ細かい評価」～学校評価（年 2 回）・行事評価・生活アンケート・学習アンケート～

## 経営の具体

### 育成の場

- ◆「課題把握」「個人追究」「集団追究」「振り返り」メリハリのある授業過程の中に表現活動を取り入れる授業改善  
※研修テーマ『表現活動を通して、付けたい力を身につける学習指導の工夫』
- ◆生徒の手による主体的な活動の場  
※生徒会活動 スローガン：『Action&Reaction』を活かす
- ◆まずは日常生活での声かけ。そして、面談や相談、個別支援など、生徒理解と個に応じた指導の場
- ◆川根小や地域との連携、川根地区連携型中高一貫教育の場
- ◆和文化教育（あいさつ・笹間神楽・茶室・伝統音楽・紙漉など）の充実・深化の場

### 意図的な働きかけ

- ◇「自ら考えて動く」姿勢や過程を認め、励まし、価値付け、その姿を地域へと発信し、励ましのシャワーを浴びせ続ける ～『自己有用感』を育てる～
- ◇「相互のよき発見の場」を設定し、ピアサポートの考え方を活かした「人間関係づくりプログラム」を活用する
- ◇言葉を大切に、様々な表現活動を支援する

## 経営の目標

- ★「自ら考えて動く生徒」の育成に向けて、個に応じたきめ細かい指導で、生徒に寄り添い、支え、励まし、多様な活躍の場・豊かな学びの場を保障する『信頼される教職員・信頼される学校』
  - 言葉を大切に、表現活動の導入により、「付けたい力」を身に付ける。
  - 個性を認め合い発揮し合って実行・行動し、豊かな「自己有用感」を育み、「自信や誇り」をもつ。
  - 温かい信頼関係の中で、具体的な目標を持ち、自分の可能性に挑戦し続ける。

## 経営の基盤

- ☆ 豊かな「川根の教育資源・教育環境（人、自然、伝統文化）」
- ☆ 学校を支える「家庭・地域との強い結びつきと信頼関係」
- ☆ 保護者・地域と連携した確実な「学校安全・危機対応」
  - ・危機対応マニュアルの整備と確実な安全点検・安全指導、日常の意識高揚
  - ・警察（駐在所）、自治会、交通安全指導員、消防署、川根小、保護者との連携体制
  - ・地域住民との防災会議、危機対応訓練の実施（避難、DIG、防災、事故・急病等）